

アルペジオ指定コマンド

[書式]

"<str>"<len1>,<len2>

アルペジオ（分散和音）です。

<str> で指定した音階を、<len1> で指定した音長の間、<len2> の音長ずつ繰り返し発音して、1トラックで和声感を表現します。

アルペジオ内の音符はすべてレガートになり、全体の音長は q コマンドと Q コマンドの影響を受けます。

- ・ <str> 音程（オクターブ関連のコマンドも記述可能）
- ・ <len1> アルペジオ全体の音長
- ・ <len2> 音符 1 個あたりの音長

<len1> の省略時は l コマンドで指定した値になります。

<len2> を指定しない場合は、カンマも省略してください。省略時は前回の指定を引き継ぎます（トラックに関係なく、それ以降のテキスト全体に影響します）。初期値は #2（2 カウント）です。

[例] "ceg"1 ; 「ド・ミ・ソ」のアルペジオを 2 カウントずつ全音符ぶん鳴らす
[例] "fa>c"2,8 ; 「ファ・ラ・ド」のアルペジオを 8 分音符ずつ 2 分音符ぶん鳴らす
[例] "eg+b"4,#3 ; 「ミ・ソ#・シ」のアルペジオを 3 カウントずつ 4 分音符ぶん鳴らす

関連

音符表現について